資料3

第2次高松市創造都市推進ビジョンにおける取組について（概要）

創造都市高松
CREATIVE CITY TAKAMATSU

本市における現下の主要トピックスについて

①海外旅行サイトにおいて日本で唯一「高松」が選出

・世界最大規模の旅行予約サイト「Booking.com（ブッキングドットコム）」が発表した２０２０年に訪れるべき目的地ＴＯＰ１０に、
また、世界中で利用されている旅行比較サイト「Skyscanner（スカイスキャナー）」が発表したアジア太平洋地域の２０２０年の旅行トレンドにおいて、
注目すべき新興目的地のＴＯＰ１０に、**日本で唯一、「高松」が選ばれました**。

⇒「観光客受入環境整備事業」を拡充予定。

②市制施行１３０周年記念事業

・令和２年（２０２０年）２月１５日に、明治２３年（１８９０年）２月１５日に全国で４０番目の市として市制を施行して以来、市制施行１３０周年を迎えます。
・今年１１月には、子供から高齢者まで、幅広い層の市民が参加可能な「記念式典」を開催予定であるほか、本市が主催、共催等を行う事業や行事等を市制施行１３０周年の「記念事業」、「記念協賛事業」として実施することで、機運の醸成に取り組みます。

主な取組事業の概要について（１）

創造都市高松 CREATIVE CITY TAKAMATSU

今後の方向性(予定)	こどもプロジェクト(全12取組事業)	工芸プロジェクト(全10取組事業)	食プロジェクト(全7取組事業)	交流プロジェクト(全41取組事業)
新規	0	0	0	1
拡充	0	0	0	2
継続	11	8	6	35
縮小	0	0	1	0
完了	0	2	0	3
廃止	1	0	0	0

＜今後の方向性が「継続」以外の取組事業＞

- 【新規】高松市・南昌市友好都市提携３０周年記念事業（交流）
- 【拡充】観光客受入環境整備事業（交流）
- 【拡充】サンポート高松トライアスロン（交流）
- 【縮小】高松ブランド農産物育成支援事業（食）
- 【完了】漆芸研究所修了作品貸出事業（工芸）
- 【完了】ＺＯＫＯＫＵ　ＢＲＡＮＤ推進事業（漆芸アート魅力再発見事業）（工芸）
- 【完了】高松的台湾夜市　in北浜アリー（交流）
- 【完了】中華台北パラリンピック委員会及びパラリンピアンを招へいした交流事業（交流）
- 【完了】高松市文化芸術ホール開館１５周年記念事業（交流）
- 【廃止】夏休み親子探検隊リーフレット制作事業（こども）

こども

主な取組事業の概要について（２）

創造都市高松 CREATIVE CITY TAKAMATSU

恵まれた地域資源の中で想像力を育む

2	０才からのコンサート	継続

令和２年度事業見込

　生の音楽鑑賞機会から遠ざかりがちな子育て世帯を対象とするこのコンサートは、来場者アンケートで多くの方から満足したとの回答を得ているほか、募集開始早々に定員に達するなど人気が高いことから、引き続きコンサートの開催を継続し、より多くの市民が音楽に触れる機会を提供する。今後の開催に当たっては、市民の利便性等も踏まえ、様々な会場を検討する。

会場：玉藻城披雲閣

会場：こども未来館

工芸

主な取組事業の概要について（３）

創造都市 高松 CREATIVE CITY TAKAMATSU

伝統・芸術・デザインの力で新しい未来を拓く

5	高松盆栽の郷推進事業	継続

令和２年度事業見込

「高松盆栽の郷」基本構想に基づき、①国内需要の拡大、②輸出の拡大、③産地基盤の強化、④高松盆栽の郷づくりを推進するために各種事業を実施する。

2020年度については、「高松盆栽の郷」拠点施設のオープンに合わせ、PR事業にも重点をおいて支援する。

高松盆栽ロゴマーク

「高松盆栽の郷」拠点施設

PR事業

４月頃
オープニングフェスタ

１０月頃
秋のフェスタ

主な取組事業の概要について（４）

食

豊富な食文化と異文化との融合

3	市場特別開放事業	継続

令和２年度事業見込

　水産物・青果物・花きの販売、卸売業者の社員による子ども向けワークショップに加え、地元コミュニティ協議会、連合自治会とのコラボイベントを実施。
　来場者数は伸び悩んでいるが、リピーター率が高く、高松市民や市場近隣の市町民の方々には、ある程度認知されているようだ。県外からの旅行者へのPRも行い、来場者数の増加に努める。

地元コミュニティ協議会とのコラボイベント
（餅つき大会）

市場特別開放の様子

交流

主な取組事業の概要について（５）

創造都市 高松 CREATIVE CITY TAKAMATSU

地域のコトを通して世界的な交流へ

1	高松市・南昌市友好都市提携３０周年記念事業	新規

取組事業概要	令和２年度事業見込
令和２年度に南昌市（中華人民共和国）との友好都市提携３０周年を迎えることから、国際交流活動を更に活性化させ、市民の国際感覚の醸成を図るため、記念事業を実施する。	公式訪問団の派遣や記念式典の開催等、両市において記念事業を実施することにより、これまでの交流の継続発展を祝うとともに、国際交流活動を更に活性化させ、市民の国際感覚の醸成を図る。

高松市・南昌市友好都市提携２０周年記念式典の様子

交流

主な取組事業の概要について（６）

創造都市高松 CREATIVE CITY TAKAMATSU

地域のコトを通して世界的な交流へ

2	観光客受入環境整備事業	拡充

令和２年度事業見込

元年度に本格始動した「高松外国人観光客お助け隊」については、交通の拠点等での声掛け活動に加え、クルーズ船の寄港時や国際的なスポーツ大会等における活動を継続するとともに、活動内容の充実を目指して隊員の増加を図る。

併せて、世界最大の旅行比較サイトBooking.com及びスカイスキャナーにおいて2020年に訪れるべき目的地10選に日本で唯一ランクインし、世界から注目が集まるこのチャンスを生かし、観光都市高松として更に多くの観光客に来ていただくために、受入環境の整備を行う。

「高松外国人観光客お助け隊」の活動

Booking.com

Skyscanner

世界最大規模の旅行情報サイト

交流

主な取組事業の概要について（７）

創造都市 高松 CREATIVE CITY TAKAMATSU

地域のコトを通して世界的な交流へ

3	サンポート高松トライアスロン	拡充

令和２年度事業見込

7月4日（土）、5日（日）
NTT ASTC トライアスロンアジアカップ（2020/高松）
サンポート高松キッズトライアスロン大会
サンポート高松トライアスロン～瀬戸内国際体育祭～

サンポート高松トライアスロン

交流

主な取組事業の概要について（８）

創造都市高松 CREATIVE CITY TAKAMATSU

地域のコトを通して世界的な交流へ

３３、３４、３５	東京2020オリンピック・パラリンピック関連事業（事前合宿誘致・実施、交流事業、聖火リレー事業）	継続
令和２年度事業見込		
事前合宿誘致・実施	交流事業	聖火リレー事業
台湾パラ陸上代表選手団の事前合宿を実施する。また、誘致交渉がまとまれば、台湾オリ自転車代表選手団の事前合宿を実施する。	オリンピアンを招いた交流事業をオリンピック後に実施する。また、東京パラ後にパラリンピアン（東京パラメダリスト）との交流事業を実施する。 東京オリンピック・パラリンピック競技大会開催中には、市民のオリ・パラに対する興味関心を高めるため、パブリックビューイングを開催する。	4月19日の聖火リレー高松市区間実施に合わせたミニセレブレーション・セレブレーションを実施する。また、東京2020パラリンピック競技大会開催に合わせてパラ聖火フェスティバルを実施する。

フラッグ訪問イベント in 高松

【参考】主な成果について
（前回会議資料抜粋）

範囲	上昇率	成果指標	昨年度実績値	現況値
上昇 (上昇率≧101%)	245.0%	こども未来館来館者数	132,322人	約54,000人
	111.8%	創造都市推進局Facebookページ　いいね！数	4,585人	約4,100人
	103.3%	市民満足度調査において、 高松市に愛着を「感じる」「やや感じる」と回答した割合	84.5%	81.8%
	101.0%	市民満足度調査において、 今の高松市が「住みよい」「まあまあ住みよい」と回答した割合	86.7%	85.8%
横ばい (99%＜上昇率＜101%)	100.5%	栗林公園来園者数	713,438人	約710,000人
	99.9%	市民満足度調査において、これからも高松市に「ずっと住み続けたい」「住み続けてもよい」と回答した割合	85.7%	85.8%
下降 (上昇率≦99%)	97.6%	屋島山上入込客数	494,984人	約507,000人
	97.3%	市民満足度調査において、 高松市の市政に関心が「ある」「ややある」と回答した割合	64.8%	66.6%
	94.2	塩江温泉郷来場者数	65,944人	約70,000人
	84.9%	高松城跡（玉藻公園）入園者数	202,161人	約238,000人
	61.9%	女木島来場者数	91,563人	約148,000人
測定不可	―	サンポート高松トライアスロン観客数	荒天により大会中止	38,500人
	―	瀬戸内国際芸術祭来場者数　※高松市内	実施なし	約231,000人
	―	瀬戸内国際芸術祭（外国人割合）※アンケート調査	実施なし	13.4%
	―	高松国際ピアノコンクール観客数	実施なし	7,180人

【参考】第４期Ｕ４０によるアイデア提案実施状況

●趣旨

「役所の変革の火種」として、第４期Ｕ４０委員から本市の創造性を高めるアイデアを提案いただき、アイデアの実現に向けて関係部局との意見交換を行う。

昨年、８月２８日には、意見交換を踏まえ、二役に向けてプレゼンを実施。

No.	アイデアテーマ名	提案委員	関係部局	実施状況
1	ことばのバリアフリー ～「やさしい日本語」の活用～	大石委員	観光交流課 都市交流室	今年２月４日に「やさしい日本語」の基本知識を身につけるため、窓口職員向けの職員研修を実施
2	中高生発　もっと高松プロジェクト	大美委員	観光交流課	提案委員からの呼びかけで、「高松外国人観光客お助け隊」の中で、市内の高校生が活動に参画
3	「高松から世界へ」本当は身近なパラリンピック世界	桑村委員	スポーツ振興課	東京オリパラに向けて、市民レベルでの機運の醸成につながる手法での実現に向けて調整中
4	工芸×島の食	笹川委員	産業振興課	「たかまつ工芸ウィーク」でのイベント開催を検討中
5	伝統的工芸品の印刷物づくり	笹川委員	産業振興課	「職人に焦点を当てた紹介」を中心に、市ＨＰ等での発信を検討中
6	文化施設×ソーシャルインクルージョン	西谷委員	文化財課 （歴史資料館・菊池寛記念館）	「ソーシャルインクルージョン」についての職員研修の実施を検討中